



←誰が何のために植えたのか、年々株をふやすコキア。ふたつの台風に耐えて今年も色づいてきた。

→待ちわびたかのようにお客さんが並んだ。

二週間ぶりに矢切の渡しが開き、台風二十一号のせいで江戸川が氾濫し、矢切の渡しの乗り場が水没して復旧に二週間かかった。

破壊された棧橋を直し、舟をだすことができたのは十一月三日、文化の日だった。一番舟が出ると矢切の渡しのマスコット犬・クマがさっさと乗って東京側との往復を楽しんできた。

イヌでも二週間も休みが続くとさすがに舟の運航を心待ちにしていたのだろう。もちろんお客さんたちも心待ちにしていたようで、この三日間はふだんの休日より多かった。

運航再開三日目はよく晴れた日曜日だった。この日はちょうど全日本大学駅伝の日で、助っ人に来ていた先代舟頭さんの弟で、いまの舟頭さんには叔父さんにあたる人。めっぽうスポーツが好きらしく、この日も大学駅伝を携帯電話のワンセグテレビで見っていたようでした。話題はその話になった。

順位は神奈川大学、東海大学、青山学院大学、駒澤大学、東洋大学、中央学院大学の順だった。

今週のクマ

→二週間ぶり。
再開一番舟に
乗って往復してきたクマ。



→毎年この時期になると生えてくるキノコ。ことしは例年より一週間以上早く出てきた天然のヒラタケ。誰も採らないので私とヤっさんとで採る。



「青山学院、ダメだったねえ。前回の出雲大会で一位だった東海大学もダメだったし」

叔父さんは続ける。

「だいたい監督が問題だよなあ。まるでタレントみたいなのにテレビに出てるんだもの。あれじゃ選手の気持ち離れていてもしかたがないよなあ」

それを受けて私は答えた。

「そうだよなあ、だいたいテレビっていうかマスコミが問題だよなあ。ちよつと活躍するとすぐに取り上げて、テレビなんかバラエティ番組にまで出演させる」

叔父さんが受けて、

「選手はしらせるよなあ」

そういえば大学の運動部の監督の話からはいったが、テレビも問題だがテレビコマーシャルにも問題がある。

たとえば大相撲。ちよつと人気があるのですぐに飛びついてCMに使う。そのいい例が遠藤だ。たいして強くもないのにCMに出ている。最近では丸々と太っているのがかわいいと人気の千代丸もカップ麺のCMに出ている。

テレビはスポーツ選手をダメにする場合が多い。考えてもらいたいものだ。